

令和 7 年 3 月 1 日

市政記者クラブ 様

中区役所総務課：近藤

電話：052-265-2210

防災危機管理局危機対策課：山田

電話：052-972-3522

15時00分まで職員が待機します

中区における不発弾（3月1日（土）発見）に関する情報について（第1報）

名古屋市中区において、不発弾が発見されましたのでお知らせします。

1 発見の概要

(1) 発見日時

令和7年3月1日（土）10時15分頃

(2) 発見場所

名古屋市中区丸の内二丁目13番12号

(3) 発見に至る経緯

上記(2)の発見場所において、2月14日（金）発見の不発弾に係る防護壁設置工事中に、工事作業員が不発弾らしきものを発見し、警察に通報したものを。

令和7年3月1日（土）11時15分、陸上自衛隊第103不発弾処理隊により、不発弾と確認された。

(4) 不発弾の形状

米国製250キログラム焼夷爆弾（全長120cm、直径36cm）

(5) 警備の状況

発見場所を立入禁止とし、現場保存を実施しています。

現地で信管は保護されており、衝撃等が加えられなければ爆発の危険性はありませんが、工事現場内へは立ち入らないようお願いいたします。

2 合同対策本部の設置について

(1) 本部の名称

名古屋市中区不発弾処理合同対策本部（中区役所内）

本部長 五味澤 陽平（中区長）

(2) 設置日時

令和7年2月14日（金）21時40分の不発弾発見に伴い設置済

3 その他

処理の方法、スケジュール等については、関係機関と調整し決定します。

(参考写真)



※参考写真のデータが必要な場合は下記アドレスまでご連絡ください。

a3522@bosaikikikanri.city.nagoya.lg.jp

<これまでの主な対応状況>

- | | |
|-----------|---|
| 令和7年2月14日 | ・陸上自衛隊により、丸の内二丁目13番12号にて不発弾Aを確認 |
| 令和7年2月25日 | ・名古屋市中区不発弾処理合同対策本部を設置
・不発弾Aについて、「中区不発弾処理合同対策本部 全体会議（第1回）」を実施し、陸上自衛隊による不発弾Aの処理日及び警戒区域等を決定 |
| 令和7年3月1日 | ・陸上自衛隊により丸の内二丁目13番4号にて不発弾Bを確認 |
| | ・陸上自衛隊により丸の内二丁目13番12号にて不発弾Cを確認 |

<不発弾Aの概要>

- ・米国製 250 キログラム焼夷爆弾
- ・全長 120cm 直径 36cm

<不発弾Bの概要>

- ・米国製 250 キログラム焼夷爆弾
- ・全長 120cm 直径 36cm